

(株)アンサーホールディングス

新本社ビル完成、街創りの一翼担う



三谷 俊介
アンサーホールディングス
社長

総合不動産業の(株)アンサーホールディングスが躍進を続けている。今年5月、小倉北区浅野2丁目に完成した14階建ての自社ビル「アクシオ北九州」に本社移転。ミクニワールドスタジアム北九州の南側に位置し、JR小倉駅の新幹線口からほど近く、注目を集めている。「4階から14階の賃貸マンションは87室すべて満室。周辺の方々からは『街並みが明るくなった』という声も聞かれ、駅周辺開発プロジェクトの一翼を担えていると思う」と笑顔を見せる三谷俊介社長。「街を創る。人を創る。」という理念のもと、北九州に対する思いは人一倍だ。



5月19日にリーガロイヤルホテル小倉で開催した「オーナー感謝祭」。今後も地域密着の展開を続けていく

7月1日には、同ビル1階にグループ中核企業・(株)アンサー倶楽部の「小倉北店」、小倉北区三郎丸3丁目にはFC展開の「ハウズドゥー!小倉東店」が同時オープンした。小倉北店は売買仲介を専門に展開し、入居促進やクレーム対応などオーナーサポートを手掛けるグループ会社の(株)アンサーゼロラインを置

く。小倉東店は新卒と2年目の社員を中心に配置し、若い力を生かす環境を作っている。三谷社長は「7月から新たな人事評価制度を導入した。社員がいきいきと働ける会社作りに全力投入したい」と意気込む。新本社完成後、新卒10人に加え、中途でも7人が入社。今年度は新卒採用30人を目標に掲げ、さらに取り組みを強化していく考えだ。来春には従業員1000人を超える見込みで、雇用促進にも一役買っている。アンサー倶楽部は6月に資本金を1000

万円から6000万円に増資しており、組織力の増強に余念がない。リフォーム再販を中心に案件数が伸長し、2018年6月期のグループ売上高は前期比約1.8倍を見込む。三谷社長は今春発足した「北九州未来創生塾」の塾頭に就任。7月7日に開かれた第2回の勉強会では、末吉興一前市長を講師に迎え、北九州の経営者約30人が地元の未来について意見を交わした。「街の未来創り」を常に視野に入れ、今後も挑戦を続けていく。

(株)ウチヤマホールディングス

小倉北区の足立、富野校区に子ども食堂を開設



内山 文治
ウチヤマホールディングス
社長

介護、カラオケ・飲食事業で全国展開を進める東証一部上場

の(株)ウチヤマホールディングス(北九州市小倉北区熊本2丁目)。順調に事業が拡大する中、「人の喜びが最も大事」と言う内山文治社長の下、地域交流、文化活動、福祉活動や災害の復興支援など社会貢献活動にも積極的

に取り組んでいる。これまでに国内では、ホーム